



## — 新年の阿蘇神社社頭 —

阿蘇神社 <http://asojinja.jp>

平成30年1月1日

第 70 号

発行所

阿蘇神社社務所  
多良見町化屋862  
0957-43-5235

平成30年1月1日

第 70 号

発行所

阿蘇神社社務所  
多良見町化屋862  
0957-43-5235

## 謹賀新年

阿蘇神社  
宮司 大島 大明

平成三十年の初春を寿ぎ、氏子  
崇敬者皆々様のご多幸を祈念申し  
上げますと共に、本年も変わらぬ  
ご支援とご高配を賜りますようお  
願いいたします。

よもの海みなはらからと思ふ世に  
など波風のたらさわぐらむ

世界中の波風が收まり、平穏な世  
になることを祈りたいと思います。

今年は戊戌、十二支では十  
一番目、方位では西北西、時刻で

明治天皇御製

盲導犬・警察犬など、多くの職種  
で活躍しています。殺伐とした昨  
今、犬への期待は更に大きくなり  
そうに思われます。

は午後七時から午後九時、動物で  
は犬(イヌ)を当てます。  
「犬も歩けば棒に当たる」「夫婦  
喧嘩は犬も食わぬ」など犬が出で  
くる事故・ことわざは多い。

**敬神生活の綱領**

神道は天地悠久の大道であつて、崇高なる精神を培い、大  
平を開くの基である。

神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を發揮し、人類  
の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。

ここにこの綱領をかかげて向ふところを明らかにし、実践  
につとめて以て大道を宣揚することを期する。

一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、  
明き清きまことを以て祭祀にいそしむこと

一、世のため人のために奉仕し、  
神のみこどもとして世をつくり固め成すこと  
一、大御心をいたきてむつび和らぎ、  
国の隆昌と世界の共存共榮とを祈ること



一 特設舞台から豆撒き 一

# 平成三十牟節分祭豆撒き奉仕者募集!!

阿蘇神社恒例の節分祭が二月三日(土曜日)に行われます。

諫早市を代表する迎春行事といわれる阿蘇神社の節分祭には、毎年多くの方が一年間の福を求めて参拝されます。

十二年に一度のチャンスです。

戌(いぬ)歳生まれの皆さん、豆撒き行事に是非ご参加下さい。

## ◎募集要項

### 一、日時

二月三日(土曜日)

### 豆撒きの時間

一回目 午後六時四十分

二回目 午後七時四十分

三回目 午後八時四十分

※袴への着替えのため、いずれも四十分钟前には神社に集合していただきます。

### 二、募集人員

各回 七名 合計二十一名

男女は不問ですが、子供は七名中二名までです。

### 三、参加料

大人 八千円・子供 五千円

記念写真・記念品を贈呈

### 四、申込方法

住所・氏名・生年月日・電話番号と希望する豆撒きの時間を紙に書いて、参加料を添えて社



一 火焼神事 一

## ◎節分とは

春夏秋冬の四季に恵まれた日本では、四季を更に細かく区分して二十四の節氣としています。

節分は季節の移り変わる節(立春、立夏、立秋、立冬)の前日のことで、年四回の季節の変わり目には、古来より様々な行事が行われていたようです。

現在では節分というと、立春の前日を指します。豆撒きをして邪気を祓い、清々しい気持ちで春を迎えるものです。

- ①火焼神事は、午後九時で終了します。当日は遅れないようにお持ち下さい。
- ②神棚・神殿は一つにまとめ、陶器・ガラス製の付属品は分けてお持ち下さい。
- ③ビニール袋ではなく、新聞紙または紙袋でお持ち下さい。
- ④人形(雛人形、武者人形など)は可ですが、ケースのガラスは自宅で処分して下さい。また、ぬいぐるみは不可ですので自宅で処分して下さい。
- ⑤神社と関係ないものは持ち込まないようにお願いします。

今年の年男・年女(戌歳)  
昭和五十年生、平成八年生、  
平成十八年生、昭和六年生、  
昭和五十七年生、昭和四十五年生、  
昭和三十三年生、昭和二十一年生、  
昭和九年生

## 新嘗祭終了

十一月二十三日に恒例の新嘗祭が斎行されました。阿蘇神社では、田植え後の田祈禱祭を五穀豊穣の祈念の祭、秋の新嘗祭は願成就の感謝の祭として行われています。御神前には初穂を始めとする神饌、左右の柱には懸税（かけぢから）の稻穂の束が掲げられました。祭典では、宮司が五穀豊穣の感謝と諸産業への更なる御加護を祈念する祝詞を奏上されました。祭典終了後は、社務所に移動し直会を開催しました。

新嘗祭に際し、以下のとおりご奉納を賜りました。御礼を申し上げます。

### ☆新嘗祭への奉納☆【敬称略】

- ◇懸税・初穂・神饌米 松山弥八
- ◇献穀米 長崎県神社庁西彼支部、長崎県神道青年会
- ◇ミカン JA長崎西彼喜々津支店長・高内明博
- ◇キウイフルーツ 大塚秀樹
- ◇献酒 川崎剛、親和銀行多良見支店長・中山和、(有)森商会、森誠司、JA長崎西彼理事・谷口謙太郎、(有)森商会、森初穂料、JA長崎西彼理事・谷口謙太郎、(有)森商会、森誠司、JA長崎西彼喜々津支店長・高内明博、諫早市商工会長・中嶋一也、多良見漁協組合長・木下和幸、石丸聰、松尾忠憲、北島守幸、松尾義光、木下政儀、吉野徹、森茂久、白石幸男、高柳秋雄、松永芳一、村瀬健一郎、川口勉、池田芳信、内村典秋、前山茂大、中路駒一、北島勝幸、岩本嶋哲夫、高松晃、内田克夫、以本嶋哲夫、高松晃、内田克夫

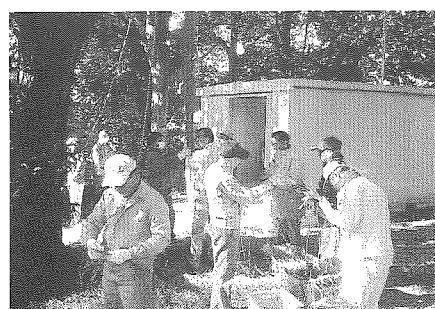


以前は木槌で藁をたたいていましたが、今はワラ打ち機を使っての作業で、時間が短縮しました。

注連縄は三本縄いで作るため、木

の枝からのロープで引き上げながら作ります。

初詣の祈りには、是非しめ縄をご覧下さい。



## ◇総代会便り◇

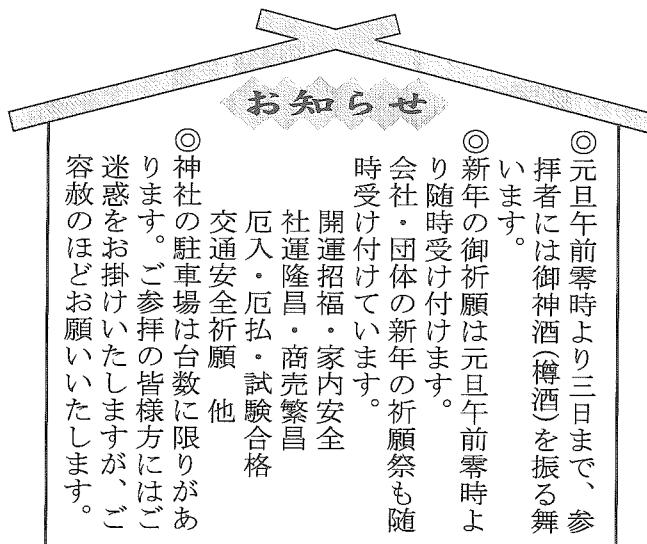
十一月三日に恒例の「しめ縄つくり」を行いました。しめ縄と門松は、従来業者に委託しておりましたが、平成十二年度の評議員会で手作りすることを決め、以来総代会の事業として継続されています。

当日は神社総代、評議員、元総代、農協青年部等々総勢28名が

参加して作業を行いました。

**初詣は毎年神社へ!!**  
一年の計は元旦にあり

ご家族お揃いで阿蘇神社へご参拝下さい



十二月三十一日午後四時	大祓式
一月一日午前零時	午後十一時 除夜祭
一月三日午前八時	歳旦祭 元始祭
二月三日午後五時	三日午後五時 節分祭
二月十一日午前十時	引き続き 火燒神事 豆撒行事
都山流尺八愛好会による尺八の奉納演奏	都山流尺八愛好会による尺八の奉納演奏があります。
ご家族ご近所お誘い合わせ、ご参列下さい。	◎紀元祭にはどなたでも参列できます。尺八の伴奏で「紀元節」の歌を合唱します。一緒に歌つてみませんか。

◇年末年始の神社行事予定◇

平成30年 算賀表

(年齢は数え年)

厄入	男	41歳	昭和53年生
	女	33歳	昭和61年生
厄払	男	42歳	昭和52年生
	女	34歳	昭和60年生

### その他の大厄の年

男 25歳 平成6年生

女 19歳 平成12年生  
④ その他、男女とも22歳、  
28歳、37歳、49歳、52歳、  
58歳が厄年とされています。

還古喜	曆稀壽	61歳 70歳 77歳 80歳 88歳	昭和33年生 昭和24年生 昭和17年生 昭和14年生 昭和6年生
傘米	寿寿寿		

◎その他、90歳を卒寿、  
99歳を白寿、100歳を  
上寿といいます。

参賀は人生の節目です。  
神様に報告をいたしましょう

監事 坂井 內田 小川 浦嶋 福田 岩本 北島 大島  
事代 代長 會長 會司 宮司  
責任役員 阿蘇神社



◆編集後記◆

米朝間の緊張が続く中、米国トランプ大統領が初来日した。朝鮮半島や南シナ海、東シナ海の暗雲を払い除くことが出来るのか。二月に開催される韓国・平昌冬季五輪が、眞の平和の祭典となることを祈りたい。▼大相撲では、横綱日馬富士が引退した。四横綱の揃い踏みを期待したのだが、四人が揃う本場所は一度もなく、淋しい一年でもあった。▼大地震で倒壊した本社・阿蘇神社では、復興への工事が開始された。楼門の雄姿を目にすると日を楽しみに待ちたいと思つてはいる。▼日ごとに寒さも厳しくなつて参ります。ご自愛専一にお過し下さい。